

施工上のご注意

重ね式 ソーラー金具 Kタイプ・Nタイプ

・座金付ナットの取外し、および六角ナット（ダブルナット）の締付け時はインパクトレンチ等の電動工具を使用しないで下さい。必ず手工具にて作業して下さい。

・ルーフボルトにはソーラー金具は設置できません。剣先ボルトのみに取付け可能です（図：①参照）。剣先ボルトとルーフボルトの施工位置の違いは、剣先ボルトは全山部に施工し、ルーフボルトは折板の重なり合う山部に施工している場合がほとんどです。）

・ダブルナットの締付け時に剣先ボルトが破損した場合は、ダブルナットの上側ナットを指定のトルクで締付けて固定して下さい（締付トルク：M8 および w5/16：15.0～20.0N・m M10 および w3/8：24.5～30.0N・m）。

・上記のダブルナットが施工不可の場合は、ソーラー金具の取付位置を隣の折板山にずらし、アレイ全体もしくはこれ以降の架台を桁行方向にずらして取付けて下さい。

・一度外すまたは緩め、再度締付けた既設の座金付ナットの箇所については、漏水処置をして下さい。（ボルトキャップがあれば、再度取付けて下さい。）

・記載の工法以外の不適切な工法によって施工されたソーラー金具・架台における漏水に対してメーカーが保証するものではありません。

・ソーラー金具・架台等を設置した箇所以外の屋根の漏水に対してメーカーが保証するものではありません。

■図①

